

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 立松則明
	施策項目	1 学校教育の充実	シート作成日	平成31年2月12日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	明日の本市を担う人材の育成に向け、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力など生きる力を育む特色ある教育活動の推進や学校施設の整備をはじめ、総合的な学校教育環境の充実に努めます。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の充実については、私立幼稚園に通う園児の保護者の授業料を減免することで、経済的負担の軽減をし、幼児教育の振興を図ることができた。 ・学校施設・設備の整備は、毎年修繕工事を行い、又避難用屋上防護柵の設置や非常用シャッターの取替えを行い安全対策も図ってきた。 ・生きる力の育成を重視した教育活動の推進については、スクールカウンセラーによる教育相談や保護者の経済的負担軽減のため、様々な教育支援事業を行い推進を図った。 ・平和教育として中学2年生全員を広島へ派遣し、平和の尊さを学ぶことができた。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
防犯カメラ設置校数	校	11	11	S(100%)
		(H 29年)		
トイレの洋式化率	%	50.9	50.0	S(100%)
		(H 29年)		
学校教育の充実に関する市民の満足度	%	31.4	30.0	S(100%)
		(H 29年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
幼児教育の充実	幼稚園就園奨励費補助事業	幼稚園就園奨励費補助事業	○	1	15,477	0.200	4	4	3	4	拡大・充実
学校施設・設備の整備	小学校管理運営事業	小学校管理運営事業	○	2	174,892	0.333	4	4	1	4	拡大・充実
学校施設・設備の整備	中学校管理運営事業	中学校管理運営事業	○	2	36,671	0.333	4	4	1	4	拡大・充実
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	スクールカウンセラー・教育相談事業	スクールカウンセラー・教育相談事業	×	4	2,626	0.146	3	4	3	3	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	小学校給食事業	小学校給食事業	○	1	81,377	0.167	4	4	3	2	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	小学校教育補助事業	各小学校事業	×	2	7,056	0.083	3	4	3	3	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	教育支援事業(小学校)	教育支援事業(小学校)	○	1	15,078	0.300	3	4	3	2	方法改善
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	中学校給食事業	中学校給食事業	○	1	36,179	0.125	4	4	3	2	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	平和教育推進事業	平和教育推進事業	○	9	17,910	0.229	3	4	4	4	現状維持
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	中学校教育補助事業	各中学校事業	×	2	12,751	0.063	3	4	3	2	拡大・充実
生きる力の育成を重視した教育活動の推進	教育支援事業(中学校)	教育支援事業(中学校)	○	1	13,675	0.229	3	4	3	2	方法改善
—	私立高等学校等授業料補助事業	私立高等学校等授業料補助事業	×	1	2,580	0.100	4	4	3	4	現状維持

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設は、学校の統廃合・公共施設再配置計画及び長寿命化計画に沿って計画的に大規模修繕を行っていく必要があります。 ・学校教育事業への補助金の交付は、時代に即応した補助金のあり方や補助金額の算定方法を検討する必要があります。 ・小中学校の給食調理業務は、民間委託していますが、学校厨房施設の老朽化が進み、また設備の更新等毎年かなりの費用がかかるため、学校給食センターの整備を検討する時期に来ている。

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 立松則明
	施策項目	2 生涯学習社会の形成	シート作成日	平成30年2月12日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	すべての市民が生涯にわたって主体的に学び続け、その成果が本市のまちづくりに生かされる生涯学習社会の形成に向け、総合的な指針づくりのもと、学習環境の整備を進めます。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで、多くの市民のニーズに応えるための各種教室を開催したことにより、生涯学習に取り組む機会の提供ができました。 ・施設の老朽化が課題となっているが、計画的に修繕を行い、利用者の安全確保に努めた。 ・図書館運営については、利用者数の減少が顕著であるが、「読み聞かせ」や「おはなしの会」を定期的で開催することができ、子どもたちから図書館に来館する習慣作りの一助となった。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
生涯学習関連施設利用者数	人	181,392 (H 29年)	268,000	B(50~74%)
生涯学習関連の教室参加者数	人	778 (H 29年)	870	A(75~99%)
市立図書館利用者数	人	37,869 (H 29年)	50,000	A(75~99%)
生涯学習活動の充実に関する市民の満足度	%	18.6 (H 29年)	22	A(75~99%)
図書館の充実に関する市民の満足度	%	24.1 (H 29年)	30	A(75~99%)
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
特色ある生涯学習プログラムの整備と提供	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業	×	8	6,213	0.419	3	4	3	3	拡大・充実
学習情報の提供	成人式開催事業	成人式開催事業	×	9	3,523	0.364	4	3	4	3	拡大・充実
学習情報の提供	60歳年輪のつどい開催事業	60歳年輪のつどい開催事業	×	9	2,060	0.264	4	3	2	3	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	中央公民館管理運営事業	中央公民館管理運営事業	×	1	24,820	0.470	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	文化広場管理運営事業	文化広場管理運営事業	×	8	5,507	0.416	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	南部コミュニティセンター管理運営事業	南部コミュニティセンター管理運営事業	×	8	16,936	2.872	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	白鳥コミュニティセンター管理運営事業	白鳥コミュニティセンター管理運営事業	×	8	17,853	1.678	4	4	3	3	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	十四山公民館管理運営事業	十四山公民館管理運営事業	×	8	9,821	1.416	2	1	2	2	廃止/休止
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館活動推進事業	図書館活動推進事業	×	2	5,205	0.750	2	4	3	4	現状維持
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館管理運営事業	図書館管理運営事業	○	2	16,414	1.250	3	4	2	1	拡大・充実
生涯学習関連施設の整備充実・有効活用	図書館貸出事業	図書館貸出事業	○	2	38,941	6.500	3	4	2	1	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業については、市民の満足度を高めるために、多様化するニーズを的確に捉え、年間を通じた事業の企画をしていくとともに情報提供もしていく必要があります。 ・施設の維持管理については、社会教育施設の長寿命化の個別計画を策定し計画的に取り組みながら、類似施設の統廃合を検討することとします。 ・図書館事業については、活字離れを防ぐために、即効性はないが、「読み聞かせ」を充実させることなどで子供のころから本に親しむ習慣をつくる工夫が必要です。

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 立松則明
	施策項目	3 スポーツの振興	シート作成日	平成30年2月12日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②: まあまあ達成できている(60%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	すべての市民が生活の一部としてスポーツ活動や健康づくり活動を行うことができるよう、総合的な指針づくりのもと、スポーツ活動の場と機会の充実に努めます。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設を有効に活用していただくため、団体調整会議を行い、無駄のない利用形態に努めた。 ・各団体の組織強化を目的に、大会・教室を委託し、自らが積極的に行事運営が行えるようになった。 ・スポーツ推進委員によりニュースポーツ等の普及に努めた。
-------	--	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
体育施設利用者数	人	405,844 (H 29年)	350,000	S(100%)
体育協会会員数	人	2,298 (H 29年)	2,300	A(75~99%)
市主催スポーツ大会の参加者数	人	2,467 (H 29年)	4,500	B(50~74%)
市主催スポーツ教室の参加者数	人	283 (H 29年)	500	B(50~74%)
スポーツ活動の振興に関する市民の満足度	%	18.5 (H 29年)	25.0	B(50~74%)
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
スポーツ施設の整備充実・有効活用	総合体育館管理運営事業	総合体育館管理運営事業	○	6	33,747	0.682	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋内運動施設管理運営事業	屋内運動施設管理運営事業	○	6	3,946	0.416	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋外運動施設管理運営事業	屋外運動施設管理運営事業	○	6	23,542	0.388	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	市民プール管理運営事業	市民プール管理運営事業	○	6	8,040	0.350	2	2	2	2	廃止/休止
スポーツ施設の整備充実・有効活用	屋外体育施設管理運営事業	屋外体育施設管理運営事業	×	6	12,185	1.000	4	4	3	4	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	十四山体育館管理運営事業	十四山体育館管理運営事業	×	6	8,971	1.000	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ施設の整備充実・有効活用	十四山スポーツセンター管理運営事業	十四山スポーツセンター管理運営事業	×	6	39,184	2.000	4	4	3	3	拡大・充実
スポーツ団体の育成	社会体育団体活動費助成事業	社会体育団体活動費助成事業	×	9	8,562	0.254	4	4	3	3	現状維持
多様なスポーツ活動の普及促進	保健体育総務事務事業	保健体育総務事務事業	×	2	579	0.067	4	4	3	4	拡大・充実
多様なスポーツ活動の普及促進	地域スポーツ振興事業	地域スポーツ振興事業	○	9	8,215	0.784	4	4	3	3	拡大・充実
多様なスポーツ活動の普及促進	スポーツ大会・教室開催事業	スポーツ大会・教室開催事業	○	8	13,141	1.059	3	4	3	3	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の管理運営については、老朽化に対応し計画的に修繕する必要があります。 ・スポーツ団体の育成については、スポーツ推進委員、スポーツ協会などが中心となり相互の連携を図りながら、類似の行事を共同で実施する方法も検討し、ニュースポーツの導入などにより、スポーツ人口の拡大を図っていく必要があります。

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 立松則明
	施策項目	4 文化芸術の振興	シート作成日	平成30年2月12日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	うるおいと生きがいに満ちた暮らしの確保と地域文化の継承・創造に向け、市民主体の文化芸術活動の活発化を促進していくとともに、有形・無形の貴重な文化財の保存・活用を図ります。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会の協力により服部擔風生誕150年記念事業を開催し文化財の活用と文化人の周知に努めた。 ・資料館管理運営事業では、企画展の開催や、ホームページ、SNSによる情報発信を行うなどPRに努め、利用者の増加を図った。 無形文化財については活動団体への助成や芸能大会の開催により、伝承活動の活性化を図った。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
市文化協会登録部員数	人	588 (H29年)	1,000	B(50~74%)
歴史民俗資料館入館者数	人	3,684 (H29年)	4,200	A(75~99%)
郷土出身文化人作品収蔵数	点	302 (H29年)	160	S(100%)
芸術・文化活動の振興に関する市民の満足度	%	14.9 (H29年)	20.0	B(50~74%)
文化財の保存・活用に関する市民の満足度	%	15.9 (H29年)	20.0	A(75~99%)
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
文化財の保存・活用	文化財保護管理事業	文化財保護管理事業	×	1	57,321	0.124	3	4	3	2	拡大・充実
文化財の保存・活用	無形文化財伝承団体育成事業	無形文化財伝承団体育成事業	×	1	3,947	0.081	3	4	3	3	現状維持
歴史民俗資料館の有効活用	歴史民俗資料館管理運営事業	歴史民俗資料館管理運営事業	×	1	8,891	1.363	4	4	2	3	拡大・充実
歴史民俗資料館の有効活用	企画展・教室開催事業	企画展・教室開催事業	×	8	3,319	0.439	4	4	3	2	拡大・充実
文化芸術の鑑賞機会・発表機会の充実	文化振興事業	文化振興事業	×	8	9,703	0.564	4	4	4	3	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の文化芸術活動推進のため、発表機会の提供と、団体活動の市民へのPRを図っていく必要がある。 ・資料館の有効活用については、SNS等を活用したPRを推進し、新たな来館者の確保に努めるとともに、企画展の開催によりリピーターの集客も図る必要がある。 ・文化財については、ガイドボランティア等の協力により、文化財の周知や市民参加の機会を充実させていく必要がある。 ・無形文化財については伝承者の育成事業を推進し、地域における伝承活動を活性化させる必要がある。

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	教育部長 立松則明
	施策項目	5 青少年の健全育成	シート作成日	平成30年2月12日

1 施策項目別の評価結果

達成度	③:あまり達成でききていない(40%以上)
-----	-----------------------

2 施策概要

目的と方針	青少年が明日の本市の担い手として心身共に健やかに育成されよう、全市的な体制の充実のもと、健全育成活動を積極的に推進します。	得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・親子参加型教室の開催することにより青少年健全育成の一助を担った。 ・学校の長期の休みを利用し、街頭指導を行い家庭・地域での見守り活動の啓発をすることができた。 ・推進大会を開催し、家庭教育の重要性を啓発することができた。
-------	---	--------	---

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
街頭指導の回数	回	3 (H 29年)	12	C(25~49%)
夜間街頭指導の回数	回	0 (H 29年)	3	E(0%)
親子参加型の体験学習等の開催回数	回	5 (H 29年)	6	A(75~99%)
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
青少年健全育成体制の充実	青少年健全育成推進事業	青少年健全育成推進事業	×	8	3,620	0.495	3	3	3	3	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	↑ (増大)	→ (現状維持)	<p>・青少年健全育成の取り組みについては、家庭・地域・学校が一体となって活動できる環境づくりが必要で、特に家庭教育の重要性を啓発しなければなりません。また、青少年問題協議会を中心とした組織づくりの強化を図り、活動計画を策定していくことが望ましい。</p>

平成30年度施策評価シート(平成29年度実施施策)

総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ	担当部長名	総務部長 渡辺秀樹
	施策項目	6 国際化、交流活動の推進	シート作成日	平成31年1月29日

1 施策項目別の評価結果

達成度	②:まあまあ達成できている(60%以上)
-----	----------------------

2 施策概要

目的と方針	地球交流の時代に対応し、国内外との多様な交流活動の展開、外国人が住みやすく訪れやすいまちづくりを進めます。	得られた成果	市内私立高校への留学生を市民によるホームステイ受け入れや、保育所、小中学校訪問の受け入れをすることにより国際交流を図ることができた。
-------	---	--------	--

3 成果の状況

成果指標名 (基本計画掲載分)	単位	最新値	目標値 (H30年)	評価 (達成度)
		(時点)		
国際化事業・国際交流事業の参加者数	人	324	400	A(75~99%)
		(H29年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		
		(H 年)		

4 施策の実施手段となる事務事業の分析結果

主要施策名 (総合計画)	事務事業名	細事務事業名	実施計画の有無	公的関与	全体事業費 (千円)	人工	評価結果				今後の方向性
							必要性	有効性	達成度	効率性	
国際交流の推進	国際交流事業	国際交流事業	×	8	1,616	0.277	3	3	3	3	拡大・充実

5 今後の施策展開の方針

成果の方向性	投入資源の方向性		今後の施策展開の方針・改善内容など
	事業費	人員	
↑ (拡大・充実)	→ (現状維持)	→ (現状維持)	<p>少子高齢化が進む中、外国人労働者が生産労働人口に組み込まれ、今後ますます外国人労働者の増加が予想される中で、在住外国人と市民が互いの文化や考え方などを理解し、互いの人権を尊重するとともに、安心して快適に暮らすことができる地域社会の実現を目指す必要がある。</p> <p>今後は、学生の交流だけでなく、広く市民が外国人との共生についての理解の促進を図るための取組を進めていく必要がある。</p>